

1 教育目標

ねばり強く学び合う子

2 目指す学校像

- 児童一人一人が、安心して学び成長することができる学校
- 地域と連携し、共に児童を育む学校
- 児童や保護者、教職員、地域が信頼と誇りを共有する学校
- 笑顔と活気にあふれる学校

3 目指す児童像と育てたい力

よく学ぶ子 《知》 課題を見出し、相手を尊重しながらより良い解決策を探求する力
思いやりのある子 《徳》 多様な価値観を尊重し、周囲の人々との温かい関係の構築する力
たくましい子 《体》 規則正しい生活習慣・困難に立ち向かう意志・自律心

4 学校経営の基本方針（開かれた学校づくり）

- (1) 児童一人一人の個性を尊重し、主体的に学び合う環境を育む。
- (2) 地域・保護者と連携し、共に育む学校づくりを進める。
- (3) 金沢市教育振興基本計画・金沢型学校教育モデルに基づく教育活動を推進する。
- (4) 教職員が働き方改革を進め、持続可能な学校経営を実現する。

5 中期目標と方策（知・徳・体のバランスのとれた児童の育成）

- (1) ねばり強く学び合うことを大切にする指導の充実によって、自ら学び、課題解決に取り組む意欲と基礎学力、主体的な児童を育成する。
- (2) ねばり強く学び合うことを大切にする指導の充実によって、仲間を大切にする心と感謝の心を持ち何事にも一生懸命に取り組む心豊かな児童を育成する。
- (3) ねばり強く学び合うことを大切にする指導の充実によって、健康や体力の増進に取り組み、心も身体も元気でたくましい児童を育成する。
- (4) 「学校運営協議会」を核として、地域・家庭と連携しながら、地域の教育力を活かした地域に根差した教育活動を展開する。
- (5) 個々の教職員の特性を生かし教育目標の具現化に向け、協働しながら教育活動を推進する。

6 今年度の重点的な取組目標と具体的な方策

- (1) 児童の主体的な学習意欲の向上と協働的な学びの充実
・基礎学習内容の確実な定着、主体的・協働的・対話的な学習を充実させる。
- (2) 現職教育の充実による授業力・指導力の向上
・主体的・対話的で深い学びの場を生み出すための授業研究の充実を図る。
- (3) 互いに認め合い、互いに尊重し合える人間関係作りと自主的・実践的な態度の育成
・少人数学級の良さを活かし、個々の児童を深く理解し、個に応じた指導を行う。
- (4) 家庭と学校との連携の強化
・家庭と学校が連携し、子どもたちが主体的に学習に取り組む習慣を育成する。
- (5) 地域の特性を生かし、地域に開かれた教育の推進
・「学校運営協議会」「地域学校協働活動事業」等の施策の効果を最大限に生かし、地域素材の教材化、地域の人材・教育力の積極的活用を行う。
- (6) 「金沢型小中一貫教育」の充実
・小・中の接続をスムーズにし子どもたちが「ねばり強く学び続ける」力を育むための土台を築く。